

- カタクリはユリ科に属する多年草で、地下にりん茎を持つ球根植物です。
- 花は、2枚の葉の間から出る15cmほどの茎に、下向きに1個つきます。紅紫色で花弁は6枚。花弁の内側の濃い紅色の模様は、花の蜜がある場所を示すといわれています。一株の開花期間は1週間程度です。
- 種子から開花まで7年以上の期間を要するといわれています。発芽1年目は針のような葉が出ます。2年目以降は楕円形の一枚葉だけで、りん茎（地中の球根）に養分を蓄えていきます。十分な養分が蓄えられると二枚の葉をつけ開花します。翌年は、再び一枚葉となり開花しないこともあります。大きく生長した株は、複数年にわたり開花を継続することもあります。

発芽 三年目 五年目 七年目以降

深さ 5cm
7cm
10cm
15cm
20cm

- ## 清水山の森 案内図

東京都練馬区大泉町一丁目 6 番



★駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください★

主な交通機関



西武池袋線 石神井公園駅北口・都営大江戸線 光が丘駅・
東武東上線 成増駅南口から「土支田二丁目」下車、徒歩4分

バスの運行状況は
下記 QR コードを
ご覧ください



都営大江戸線 光が丘駅から みどりバス（保谷ルート）で
「清水山の森」下車徒歩 3 分
西武池袋線 保谷駅北口から みどりバス（保谷ルート）で
「清水山の森」下車徒歩 3 分



問合せ 練馬区 土木部 維持保全担当課 西部公園出張所 電話 03-3904-7557

令和8年（2026年）2月

清水山の森

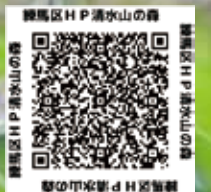
しみずやまのもり

カタクリ



東京23区で
唯一の大規模な
カタクリ群生地!

カタクリ群生地の公開時期等の最新の情報は、練馬区ホームページ「清水山の森」をご覧ください。



練馬区

清水山の森は、東京23区唯一の 大規模なカタクリ群生地

白子川流域の斜面林に「カタクリが自生している」と、昭和49年6月に区民の方から情報が寄せられました。翌春に群生するカタクリを区で確認し、この貴重な自然を長く保全しようと、昭和51年に「清水山憩いの森」として整備しました。

平成29年3月、東京23区唯一の大規模なカタクリ群生地である「清水山の森」の貴重な自然を保護し、未来につなげるため、カタクリが自生しやすい環境を整備しました。



カタクリ〈3月下旬～4月上旬〉

カタクリの花の見頃はソメイヨシノとほぼ同時期です。暖かな晴れた日の日中にのみ花を開きます。曇りや雨の日、寒さの厳しい日は、花は閉じたままになります。



清水山の湧水

園内には東京の名湧水57選に選ばれた湧水も流れています



清水山の森 マップ

カタクリの開花期のみ、赤線内の園路を午前9時から午後5時まで一般公開します。

カタクリ群生地

清水山の森では、
いろいろな野草も
見ることができます。



ニリンソウ

〈3月下旬～4月下旬〉



シュンラン

〈3月中旬～4月上旬〉



キンラン

〈4月中旬～5月中旬〉



ヒトリシズカ

〈4月上旬～4月中旬〉



キツネノカミソリ

〈7月中旬～8月中旬〉



ヤマユリ

〈6月中旬～7月中旬〉